

全国税

発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 岡田 俊明
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。
◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

確申期昼休み
相談押しつけ

国税労組は反対を

労働条件の重大な変更

国税庁当局は去る6月15日、「昼休み時間帯における窓口業務のあり方」の検討開始について「という唐突な「情報提供」を労働組合に行いました。これに先立つように、今春、国税労組は窓口業務担当者の昼休み時間が確保できていないとして、休憩時間の確保を重要課題として追求して

ました。当局の「検討開始」は、この要求を好機として利用したようにみえ、また国税労組の要求自体が確定申告期の昼休み相談開放に道を開くものではないかとの危惧の声もありました。実際に、窓口担当者は勤務時間割振りが行われて、昼休み休憩時間45分が確保されていないとい

う実態があります。これは公務員ハッシングの中で、人事院が一方的に休憩時間を廃止し勤務時間延長を強行したことを契機にしていただけに、職場の不満も大きいものがあります。当局は、その声にこたえ、

即座に手を打つべきは言うまでもありません。検討を行わなければならないという問題ではないはず。国税労組第19回定期全国大会(10月5、6日開催)の運動方針案によれば、重点課題として「事務運営の改善」の項目を立て、その第一に、「勤務時間管理の徹底」の項があり、「職場実態は、適正な勤務時間管理の徹底が行われず、昼休み時間帯における休憩時間の完全確保ができず、加えて超過勤務の縮減やサー

ビス残業、休日出勤は改善されない状況が続いています。当局は、昼休み時間帯における休憩時間が確保されていない現状を認識したうえで、今般、昼休みにおける勤務体制の整備を行うとしています。

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

「超税繁期」と表現してきました。職員の健康に赤信号がともる時期の昼休み相談実施は、労働条件の重大変更です。おきます。

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

生命と健康に深刻な影響及ぼす 確定申告期 昼休み相談は行うべきでない

「超税繁期」と表現してきました。職員の健康に赤信号がともる時期の昼休み相談実施は、労働条件の重大変更です。おきます。



新たな情勢のたたかいへ、一步を踏み出す
国公労連・全国税07秋年闘争9・26第一波中央行動
公務員賃金改善の早期実施、地方確定闘争勝利、すべての悪法阻止!

今年も全国で実施します

仕事と職場に関するアンケート

多忙な中、ご協力をお願いします

仕事が大変きつくなっています。締め付けやばりもきつくなり、働く環境もよくありません。さらに、税務署の運営や機構を変える動きがあります。昨年、アンケートを通じみなさんから出された生の声を背景に当局を迫り、大小さまざまな改善を図ってきました。今年お願いするアンケートの、全国共通の設問は以下の3項目です。さらに、「わたしのひと言」欄も設けています。
Q1 あなたの悩みや問題点を(いくつでも)あげてください
Q2 パワハラについてお聞きします

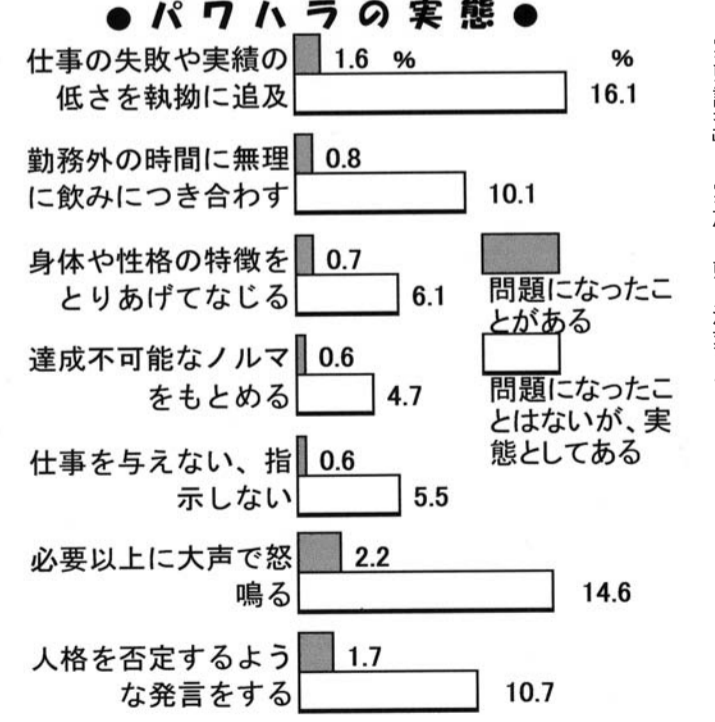


①この1年間あなたはパワハラを受けたことを見たか? ②見た人は、相対したことは... ③職場や業務環境の改善(いくつでも)

「パワハラ問題」をチェック

「人権侵害・問われる企業の責任」

パワーハラスメント「職場において、職務上の地位や影響力を背景に嫌がらせをすること」と仮に定義。



……された方は苦痛であり、働く意欲を失わせ職場環境を悪化させる…。「使用者の職場環境配慮義務に関する実態調査」を実施した都産業労働局は、パワハラ問題をこう指摘し左記の結果を公表。どの職場でも事態は深刻です。

「超税繁期」と表現してきました。職員の健康に赤信号がともる時期の昼休み相談実施は、労働条件の重大変更です。おきます。

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

確定申告期において45分間の休憩時間が必ずしも確保されていない場合もあり、更なる勤務時間管理の徹底が必要であることや、納税者から「昼休みに相談業務を行うてもらいたい」という声が寄せられていることなど、理由から検討している。現在の検討状況は、

詰将棋
持駒 金歩
10分(二段)

6	5	4	3	2	1
			歩	王	皇
			飛		桂

中級クラス
(ヒント) 桂は最後まで残る……。

職場を覆うノルマ前線

調査件数一律増 e-Tax普及前倒し

調査件数増ありきのズサンな計画 どう転んでも ひねり出せない調査日数

先の全国大会で、東京地連の参加者から「東京局法人課税課は、画一的に調査件数を増やす計測を現場に押しつけている」「大変だ、増やす手法が姑息だ等々、悲鳴と怒りの声が上がっている」との報告があり、この発言を口火にノルマ強要の実態が次々と報告されました。そしていま、現場はどうなっているのか東京地連「法人課税部門事務系統別会議」からのレポートを掲載します。

最近目だつ事務見直し

▼決算事務入力事務はアルバイト職員に▼机上省略事務を統括官が担当している署が増える▼「準備調査表兼調査経過報告書」の導入▼署源泉単独調査を局連携調査として拡大している。

19事務年度の動き

▼同時調査と重点調査の割合を7対3から5対5に画的に変更し(特官部門も重点調査を含めた計画に)、調査件数を軒

問題は山積み

無理に無理を重ねる

▼若手の育成担当上席がいるが、他の一般上席と同じ件数に▼調査件数が増えなくても、準備調査日数が増えない▼準備調査の決裁及び復命・進行管理が1統括・副署長までとなり、時間がこれまで以上に

▼同時調査と重点調査の割合を7対3から5対5に画的に変更し(特官部門も重点調査を含めた計画に)、調査件数を軒

テロ特措法・新法問題を考える

イラク特措法延長問題で行き詰まり政権を投げ出した安倍首相。11月1日以降への延長は不可能になり、自衛艦もいったんインド洋から引き揚げることになりました。

暴力とテロ連鎖

戦争でテロをきつければ、米国が開始した報

世論と運動で新しい局面ひらく好機

復戦争は、暴力とテロの連鎖を生みだし、この6

テロ特措法・新法で米国の戦争に追随

政府は、民主党を揺さぶるため、米国に働きかけ、海上自衛隊の活動へ

水活動に限定した新法案を提出、参院で否決された場合は、衆院で再

憲法改悪のたくらみに強烈な打撃を与える

参院結果を受けた新しい情勢と条件が広がって

▼改正税法の研修がオザナリになり、審理能力が失われつつある▼電子申告で提出された申告書の処理が、煩雑になった▼内部担当は、消費税申告書チェックや株主入力などが増え、一段と大変になっている。

ノルマ強要の弊害、誇り奪う調査横行

▼昨年が28件だったのが、それを一気に40件近く引き上げられた。絶対、できる訳がないと最初からあきらめている▼庁・局は質も量も言うが、実質的に「質」の低下を招くことになり、これも「誇り」の持てない仕事

▼「誇り」の持てない仕事... 予定をやり繰りしている中、今までの件数をこなしにしている現状がある▼税理士から、「納税者はなめてかかっており、もつとシッカリした調査を」とアドバイスされることも。

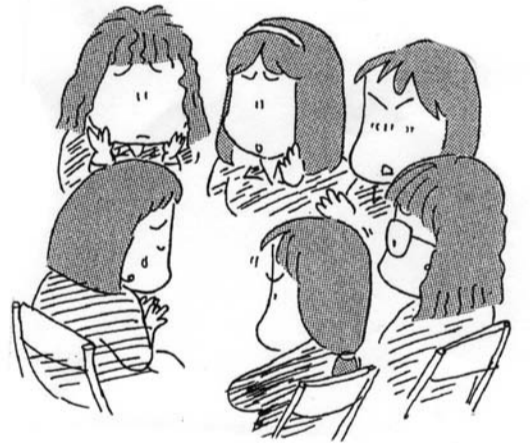
います(民主党はテロ特措法の問題だけでなく、イラクからの自衛隊撤退や米軍再編促進法に反対

世論と運動で、テロ特措法延長・新法を阻止する

新しい事態を切り開く出

子育て支援策実効あるものに現場の声聞いて欲しい

一元化 第48回全国女性交流集会で確認



共通しているのは、一元化グループが大変なのは、窓口にの相談を各課税部門で対応することになったため内部担

このまま全署に拡大しても機能しないだろうと実感するとともに、もつと現場の声を聞いて欲しいとあらためて思いました。

職場の女性の状況では、子育て中の女性が希望していない署への配転で退職した事例が報告されました。今年導入された「育児のための短時間勤務制度」の利

用なども選択肢にあればどうだったかと考えさせられます。

さまざまな子育て支援策が出されていますが、動き続けたいと願う人

とって実効あるものにしていくために運動を進めていく必要性を確認しました。

今年、e-taxで戻たとき?

近畿地連

統括官会議等で今年最大の課題だと局幹部が繰り返して繰り返して述べている。当面現場では、統括官等幹部が中心になるようだが各署でプロジェクトを立ち上げ普及拡大に向けた議論がされる方向です。

二元化に不安・不満

北陸・福井分会 福井署は一元化試行分會では「二元化担当職員に対するアンケート」を実施し、多数の回答を得ました。▼落ち着かない、どっちを向いて座っている

新潟県支部

中越沖地震に見舞われた新潟。三年前の水害時、庁舎に取り残された16名の一夜・復旧過程等を綴った三条署の「災害体験集」がある。それには、水に浸かりながら書類等の搬出、身の危険を顧みず人命救助など職員が大変な苦勞されたことが生々しく掲載されている。



16名が必死の中、局の指示は、職員の避難ではなく「職員を呼び戻せ」であった。やっとの思いで搬出した書類やOA機器は「鍵の掛る部屋へ移動すること」であったという。

詰将棋

解答

- ▲3二歩成同金▲2三歩同角▲2一金同玉▲2三飛成同金▲4三角▲2二玉▲3二角成まで11手詰。

解説

- ▲3二歩成から▲2三歩が好手順。同角に▲2一金が決め手で、▲2三飛成で角を取り、▲4三角でピタリまとまる。